

佳作 あきらめなければ きっとできる



デラ クルズ ライカ アージェン メイ サント ドミンゴ
DELA CRUZ LYCA ARGEN MAE STO DOMINGO
国 籍 フィリピン
職 種 パン製造
実習実施者 株式会社栄喜堂
監 理 団 体 東京パン連盟工業協同組合

私はライカです。フィリピンから来ました。私は小さい時すごく細くて、背が低くて、きれいじゃなくて、よくいじめられていました。友だちもなく一人ぼっちでした。私はいつも自分に自信がありませんでした。そんな時は日本のドラマを一人で見ていました。ドラマの中には、いじめられている子どもを助ける人が必ずいました。見た後、私はいつも元気になりました。ドラマを何度も何度も見るうちに自然に日本語を覚えました。もっと日本のことや日本語を勉強したかったのですが、お金がありませんでした。だから本屋へ行って立ち読みして覚えました。

私の家族は貧しいです。家族みんなで公園のゴミをひろって売って生活していた時もありました。時間がすぎて私は高校も大学も卒業しました。私の大学のお金は、お父さんが外国へ行って苦労して働いて送ってくれました。私は社会に出て、パンとソーセージの会社の正社員になっていました。それから、家がやけたり、いろいろな苦労がありました。

今は、弟の大学の学費の心配があります。友だちから、日本での研修の話があった時、私はすぐに行こうと決め

ました。日本での職場はパン工場です。立ちっぱなしで足が痛かったり、先輩の指示する言葉が分からなかったりして最初は大変でした。だからもっと日本語の勉強をしようと決めました。初めは自分で勉強していましたが、研修先のある町に日本語教室があることを知ってから週2回通ってボランティアで教えてもらっています。N4の試験に申し込んで、たくさん勉強して受かりました。N3の試験は、そんなに簡単ではありませんから、もっともっと勉強してぎりぎりですが受かりました。会社の人に、漢字がよく読めるねとほめられることもあります。

研修2年がたちました。ここでフィリピン人の友だちがたくさんできました。日本人の友だちとは最初はお互に話せなかったけど今は話せます。日本はとても安心な国です。私は2回さいふを落としましたが、2回とももどってきました。びっくりしました。

あと1年でけいやくが終わります。つらい事がなかったわけではありませんが、国へ帰ったら日本の良いところを伝えたいと思います。パン工場で学んだことを仕事に生かしたいと思います。勉強した日本語も通訳として役に立ちたいと思います。日本語を習いたい人がいたら私が教えてあげたいと思います。でももし研修のえんちょうができたなら、もっと日本人と話したり、日本のきれいなところを見たいです。日本語のN2の試験も受けます。

私は日本で「あきらめなければきっとできる」ということを覚えました。むずかしいことがあっても、次に必ず良い結果が来ます。フィリピンへ帰ってもこの自信はなくしません。